

大東市テニス連盟が運営する大会における遵守事項

ご存知のように、コロナ禍の中での開催また天候変化に対応した中での開催となりますので下記項目を遵守し、大会運営については大会本部の指示に従っていただきますようお願い申し上げます。

なお、**無観客での開催とします**ので、出場選手以外の方（応援・観戦のみ）のご来場はご遠慮ください。

記

1. 適用期間

2021年4月1日～2021年9月30日

※ ただし、状況に応じて遵守事項および適用期間を変更することがあります。

2. 新型コロナウイルス感染拡大防止策について

- ① 出場選手の方は、下記の厚生労働省が提供している接触確認アプリ「COCOA」を事前にインストールしてください。

● Google Play からのダウンロード

<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.go.mhlw.covid19radar>



● App Store からのダウンロード

<https://apps.apple.com/jp/app/id1516764458>



- ② 出場選手の方は会場に到着したら、大会会場にQRコードを用意していますので、「大阪コロナ追跡システム」の登録をお願いします。

- ③ <個人戦の集合・受付>

個人戦の受付は、集合時間になりましたら順次お呼出ししますので、大会本部周辺で待機してください。受付時に選手に対し検温を含む健康確認を行います。

<団体戦の集合・受付>

団体戦の受付は、代表者1名でお願いします。

チームごとに集合場所を設定しますので、選手は指定の場所でマスクの着用、ソーシャルディスタンスの確保、三密の防止、大声での会話の禁止を実行しながら待機ください。

受付後、大会本部が各チームの集合場所を巡回し、選手に対し検温を含む健康確認を行います。

なお、検温で37.5度を超えた選手は出場不可とします。

- ④ 待機中の飲食については、他の方との距離を確保し、会話はお控えください。

なお、大会本部が設置してあるテント内での飲食は禁止します。

- ⑤ テニスコート以外の大会会場内ではマスクを着用し、あわせて頻繁に手洗い・手指消毒を行ってください。

なお、大会本部には消毒液を設置しています。

<試合進行について>

- ⑥ 各コートの審判台に除菌シートとビニール袋を設置しますので、ベンチを使用する前・後には除菌シートでベンチを拭き、除菌シートはビニール袋に入れてお持ち帰りください。

- ⑦ コートへの入退場時は、人との距離を保ち、マスクを着用してください。
- ⑧ 試合中は、マスクを着用しなくても構いません。外したマスクは、袋などに入れて確実に管理してください。
- ⑨ スコアボードは設置しませんので、お互いサービスチェンジの際にスコアを確認してください。
- ⑩ エンドチェンジの際は、譲り合いながら密接を避けてください。
- ⑪ スコア用紙の記入者を1人決めてください。**(筆記具の共有防止)**
- ⑫ トスについても離れて行ってください。相手選手へボールを渡す際はなるべく、ラケットで渡すよう心掛けてください。
- ⑬ 選手同士でのハンドタッチ、ハイタッチは避け、ラケットタッチにしてください。

<大会終了後について>

- ⑭ 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、テニス連盟事務局まで速やかに濃厚接触者の有無等について報告してください。
また、「大阪コロナ追跡システム」の登録及び厚生労働省の「COCOA」の陽性者としての登録をお願いします。

3. 熱中症・落雷・ゲリラ豪雨への対応について

- ① 猛暑日の熱中症予防については、水分補給や日傘の利用など各自十分注意してください。
熱中症の症状（めまい、汗のかき方がおかしい、けいれん、意識障害など）がある場合には、その試合を中断・中止するとともに的確な処置を行うことが必要です。
また、熱中症の症状は新型コロナウイルス感染症の初期症状に似ているとのことですので、介助する場合には感染防止に十分注意してください。
- ② 体調が悪いときには更衣室を使用し、自己管理に努めてください。
その際、密集・密接には注意し、更衣室の扉は開放状態にしておいてください。
- ③ ゲリラ豪雨などでの待機・避難については、密集を避けるため、できるだけ、受付前には集まらず、自家用車などへの移動をお願いします。
また、密と思われる場所となった場合は必ずマスクを着用した上で会話は控えてください。
- ④ 雷については、遠くで雷鳴が聞こえた場合でも、試合を中止することがあります。

避難については、近くに安全な空間が無い場合は、電柱、煙突、鉄塔、建築物などの高い物体のてっぺんを45度以上の角度で見上げる範囲で、その物体から4m以上離れたところ（保護範囲）に退避します。
高い木の近くは危険ですから、最低でも木の全ての幹、枝、葉から2m以上は離れてください。
姿勢を低くして、持ち物は体より高く突き出さないようにします。
雷の活動が止み、20分以上経過してから安全な空間へ移動します。（気象庁HPより）

